

Windowsタブレットのシステムを 表示器用ソフトで簡単構築！

システム更新を自社で行い、外注にかかるコストを大幅削減

Pro-face

by Schneider Electric

課題

- 製品図面や作業手順の変更を、外注へ依頼せず自社でシステム更新したい
- 既存のBluetoothに対応したトルクメーターを流用したい

対策

- Windowsパソコンのプログラム変更を使い慣れた表示器用ソフトで代用

効果

- 製品図面や作業手のが変更にかかる、外注コストが大幅削減
- 既存のトルクメーターを流用するため、今まで通りの作業が可能

採用製品

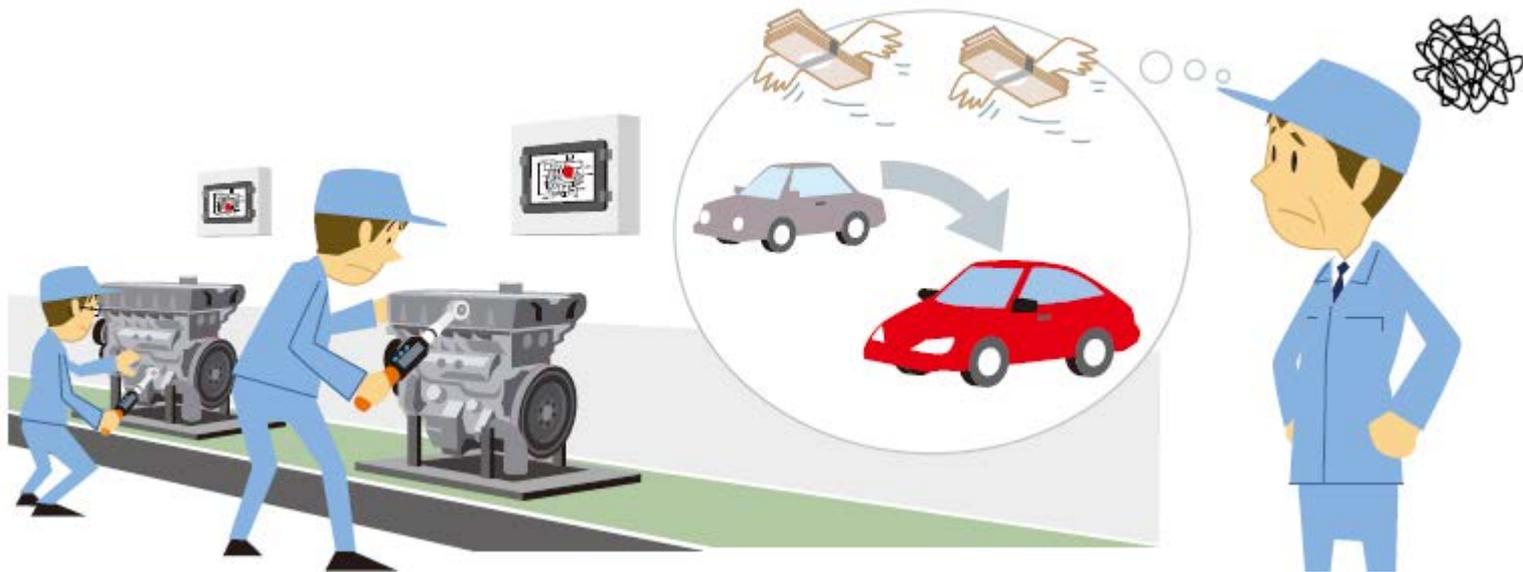
GP-Pro EX, WinGP, Pro Server EX



背景と課題

システムを外注へ依頼せず、自社で更新したい

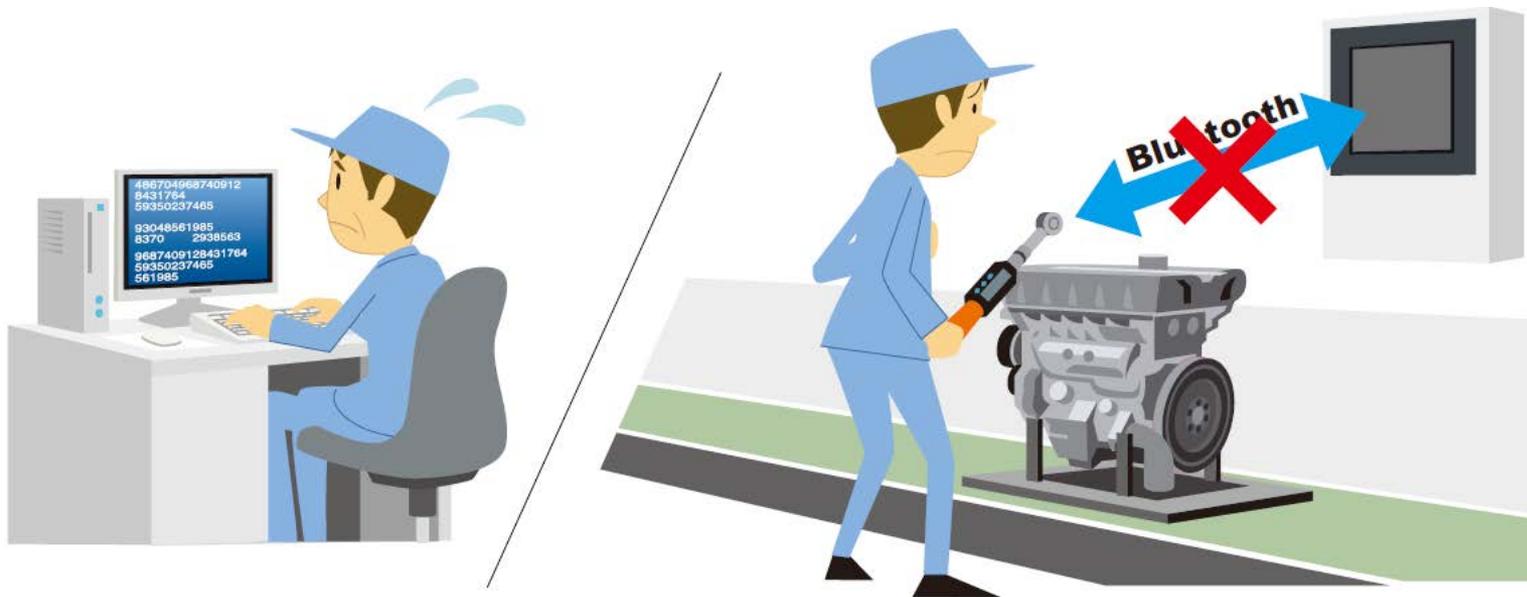
自動車メーカーで生産管理をしています。
新製品やモデルチェンジがあると、図面や作業手順の変更が必要で、その都度外注へシステム更新を依頼しているためコストがかかります。
コスト削減のためにも、自社で行いたいです。



課題が達成できない問題

パソコンのプログラミング知識がなく、自社で更新できない

システムはWindowsパソコンでプログラミング開発しているため、VC++やVBなどの開発言語の専門知識がないと自社で更新できません。
システムに表示器を追加して更新作業を行うことも検討しましたが、Bluetooth通信でトルクメーターの情報を取得しているため、表示器ではできません。



ランタイムエンジンWinGPで解決

プログラミング不要！使い慣れた作画ソフトを使用して、Windowsパソコンのシステムを自社で簡単更新！

ランタイムエンジンWinGPを使用すれば、作画ソフトをWindowsパソコンで使用可能。
作画ソフトで図面を追加したり、作業手順を簡単に変更でき、APIを使って既存システムと連携。
また、WindowsパソコンだからBluetooth通信もOK！
既存トルクメーターの数値を読み込み、締め付けの良否判定結果をWindowsパソコンに表示できます。

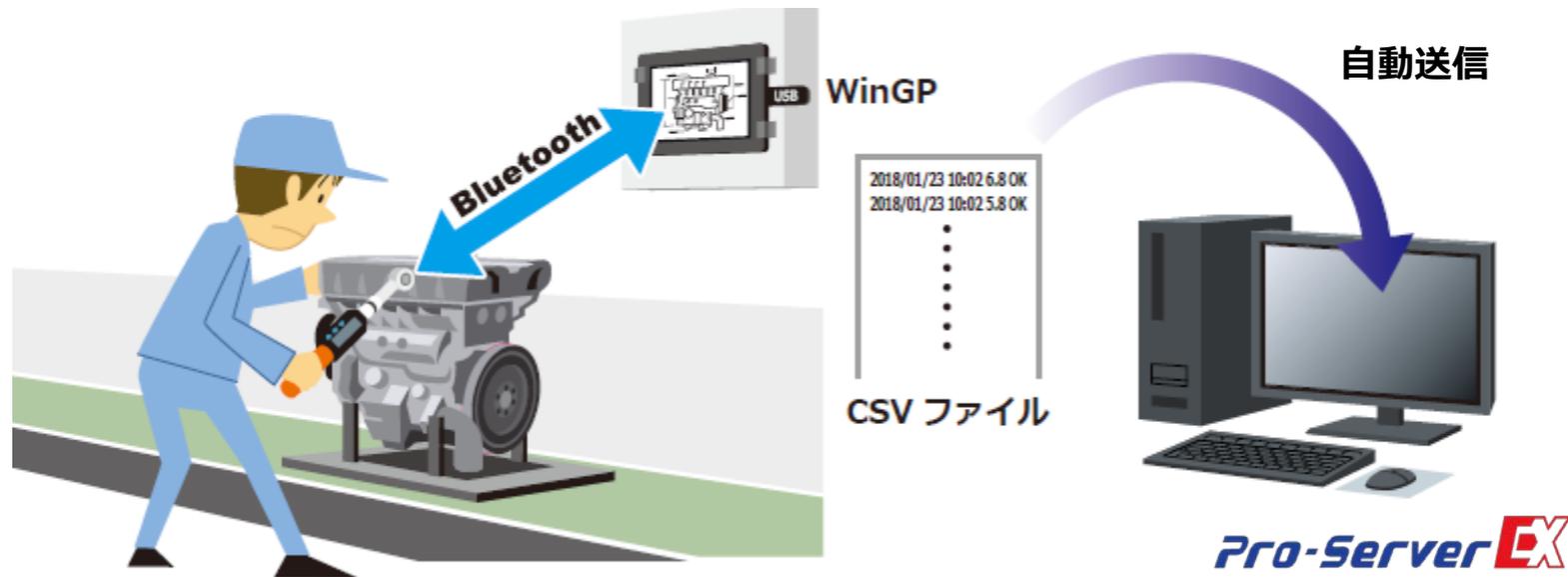


*Bluetoothを使用する場合、トルクメーターのメーカーから供給されている仮想COMソフトを使用してください。

さらに、Pro-Server EXなら、

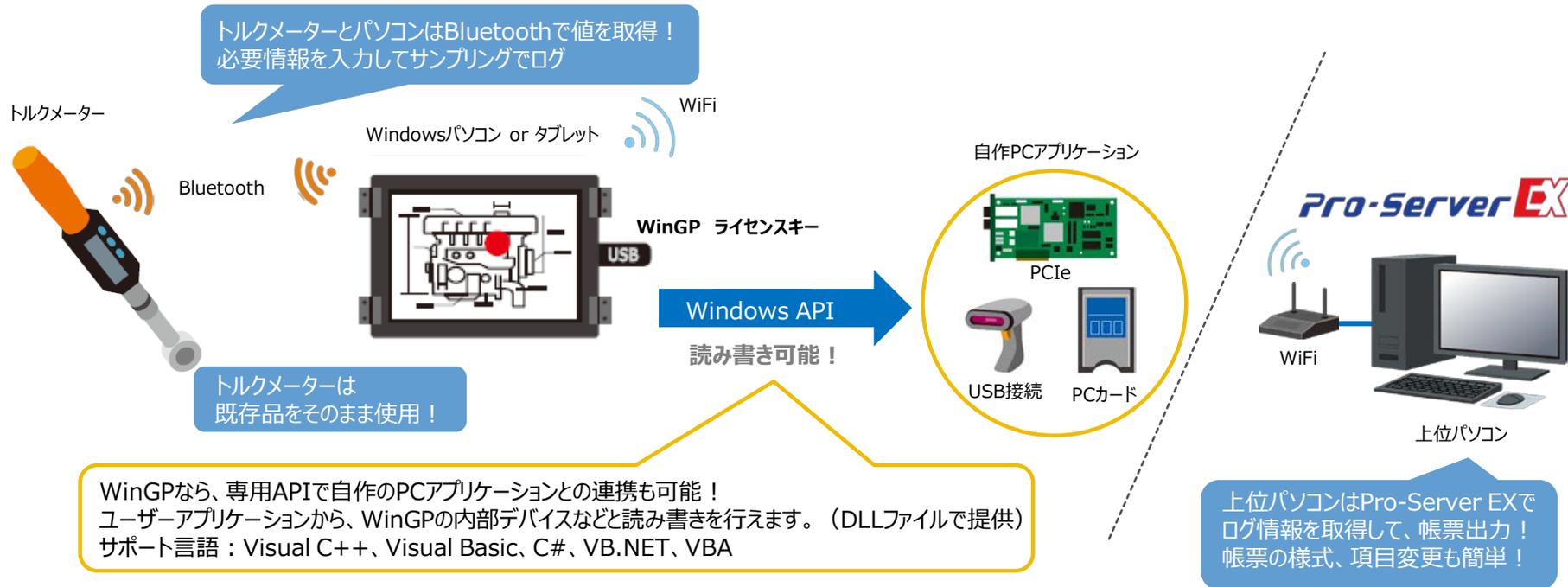
トルクメーターのログをサンプリングし、上位パソコンへ自動送信！

データ管理ソフトウェアPro-Server EXを使用すれば、トルクメーターから取得した日時・検査数値・良否判定結果などのログ情報を上位パソコンへ自動送信できます。



システム構成図

WinGPの詳細 [Click](#) Pro-Server EXの詳細 [Click](#)



*Bluetoothを使用する場合、トルクメーターのメーカーから供給されている仮想COMソフトを使用してください。

ランタイムエンジン WinGP

GP-Pro EXで作成した画面をWindows OS搭載機で動作！

WinGPの詳細 [Click](#) Pro-Server EXの詳細 [Click](#)

01 制御機器との通信がシームレス

PLCや温調計などの制御機器と通信するための
ドライバー開発が不要です。

02 専用APIでユーザーデータベースと連携

ユーザーアプリケーションから、WinGPの設定変更や、
接続機器のデバイス読み書きができます。

プログラミング言語での
作画不要



PS5000



PLC

対応OS	Windows XP (Service Pack 2以降) (日本語/英語) Windows Vista 32ビット版 (Service Pack 2以降、全エディション) (日本語/英語) Windows 7 32ビット版 Starter (Service Pack 1以降、Home Basic/Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate エディション) (日本語/英語) Windows 7 64ビット版 Home Basic (Service Pack 1以降 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate エディション) (日本語/英語) Windows 8.0 32ビット / 64ビット版 (全Service Pack、無印/Pro/Enterprise エディション) (日本語/英語) Windows 8.1 32ビット / 64ビット版 (全Service Pack、無印/Pro/Enterprise エディション) (日本語/英語) Windows 10 32ビット / 64ビット版 (Home/Pro/Enterprise エディション) (日本語/英語)
必要ディスク容量	インストール時： 200MB以上 インストール後： 50MB以上
必要メモリー容量	最小値： 512MB 推奨値： 1GB以上
必要CPUスペック の目安	Intel PentiumM/Pentium 4 1GHz以上
解像度	対応解像度はQVGA～FullHDです。ただし、各機種のグラフィック最大値を超える解像度は選択できません。 320x240 (QVGA)、640x480 (VGA)、800x600 (SVGA)、800x480 (WVGA)、1024x768 (XGA)、1280x800 (WXGA)、1366x768 (FWXGA) 1280x1024 (SXGA)、1440x900 (WXGA+)、1600x900 (WXGA++), 1920x1080 (FullHD)

Pro-Server EX

現場とオフィスのネットワーク化を、かんたん・低コストで実現するデータ管理の決定版ソフトウェア

WinGPの詳細 [Click](#) Pro-Server EXの詳細 [Click](#)

生産情報を リアルタイムに情報収集

PLCやトルクメーターなどの情報を、Excelをはじめとする多彩な形式で自動的に収集。

保存形式： CSV、Excel、Access、Oracle、SQL Server



Excelのインポート/エクスポート

Pro-Server EXで必要な各種設定を、Excel上へインポート/エクスポートできます。大量のシンボルを入力する時など、使い慣れたExcelで一括編集すれば、作業効率のアップにつながります。



* すべての設計を、インポート/エクスポートできるわけではありません。

Excelで帳票作成して情報共有!

帳票作成機能を使えば、情報共有に必要な日報や各種レポートなどの正確な現場ドキュメントを簡単に作成できます。さらに、すぐに使えるテンプレートを活用すれば、インストールした日から帳票のデータ化が可能です。



問い合わせ先

シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社 (旧：株式会社デジタル)

www.proface.co.jp

【 東 京 】 東京都港区芝浦2-15-6 オアーゼ芝浦MJビル
TEL : 03-5931-7651 FAX : 03-3451-3580

【 中 部 】 愛知県名古屋市東区泉1-21-27 泉ファーストスクエア7F
TEL : 052-961-3701 FAX : 052-961-3707

【 西 日 本 】 大阪府中央区北浜4-4-9 シュナイダーエレクトリック大阪ビルディング
TEL : 06-6208-3119 FAX : 06-6208-3132

●本誌に記載している会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

●写真の色等は印刷のため、実物と若干異なる場合があります。また画面においても、はめ込み合成のため実際の表示と異なる場合があります。●掲載した内容は、製品改良のため予告なく変更する場合がございます。